

2022年2月3日

報道関係各位
プレスリリース

株式会社ドリーム・アーツ



株式会社ドリーム・アーツ（東京本社：東京都渋谷区、広島本社：広島県広島市、代表取締役社長：山本 孝昭、以下 ドリーム・アーツ）は、このたび株式会社ヨークベニマル（本社：福島県郡山市、代表取締役社長：真船 幸夫、以下 ヨークベニマル）が多店舗オペレーション改革を支援するクラウドサービス「**Shopらん®**（ショッピングラン）」を採用したことを発表します。2021年10月より全店舗での利用を開始しています。

■お客さまへの提供価値向上のために

大手スーパーマーケットのヨークベニマルは、セブン&アイ・ホールディングスの一員として「地域のお客さまの毎日の暮らしをより豊かに楽しく便利にするために」お客さまの立場に立った商品開発やサービスに努めています。

福島県を中心に236店舗を展開している同社では、社内コミュニケーションがメール・FAX・掲示板・メール便などさまざまな方法でおこなわれていました。本部では発信した情報が店舗へ伝わっているか把握できておらず、店舗では必要な情報の獲得・整理に日々多くの工数がかかっている状態でした。また、店舗側からの情報を吸い上げる仕組みが整っておらず、お客さまの声を十分に獲得・活用できていないことに課題意識を持っていました。

ヨークベニマルは、さらなる企業成長とお客さまに喜ばれる商品開発や顧客サービスを提供していくため、2020年1月から業務プロセスや組織・仕組みの改善に着手。プロジェクトの最終目標である「“つながる”情報、“つながる”システム、“つながる”組織」の実現に向け、2020年度上期に業務自体の見直し・改善を行い、2020年10月から**Shopらん®**の導入を本格的に検討開始しました。

■Shopらん®採用のポイント

これまで複数の手段・ツールで分断していた情報共有を一本化できる点や、お知らせの既読状況や店舗の作業実施状況を見える化できる機能群を備えている点などから、**Shopらん®**が本部-店舗間をつなぐ次世代の店舗ポータルとして最適だと判断されました。また、地域に根ざした

個店経営の店舗づくりに力を入れるヨークベニマルにおいては、各店のメンバー育成や知恵の共有・活用しあえる環境づくりが重要と考えています。そのため業務指示・連絡だけではなく、動画による教育やFAQの共有などの業務も包括的に対応できることは、次世代の店舗ポータルとして必須となる要件でした。さらに、先行してShopらん®を活用していた関連会社のイトーヨーカ堂や、他ユーザー企業との面談を通し利用状況などを確認することで、具体的に自社で活用できるイメージを持てたことも大きな決め手となりました。

【想定する Shop らん®の導入効果】

- ・ 店舗運営にかかわるあらゆる情報が一元化される
- ・ 店舗スタッフが必要とする情報がすぐに見つかる
- ・ 情報の要否判断、不要情報の削除、タスク管理、過去情報の保管・削除といった「情報を処理する」時間の大幅削減
- ・ 店舗や顧客の声を吸い上げるための報告・アンケート対応負荷を軽減

上記のほか、タブレット端末の活用による業務改善効果も見込んでいます。以前から店長クラスへタブレットを配布し、場所にとらわれない情報活用によって新しい働き方を浸透させるきっかけになることが期待されています。

■株式会社ヨークベニマル DX 戦略室 堀田 真司氏からのコメント

これまで、店舗において、本部からの情報を正確、タイムリー且つ容易に取得できる環境にはありませんでした。当社では、2019年から開始した業務改革プロジェクトの一環として、本部と店舗の情報共有を効率化・高度化する取り組みを行ってきました。短期策として、今ある環境（Eメールやグループウェアなど）での改善を行うことで一定の効果を得ましたが、限界もありました。そこで、あるべき姿を描き、それを実現する環境を検討し、グループ内でも導入実績のあったShopらん®を検証し、導入することとしました。現在、導入の初期フェーズではありますが、想定通りの効果を確認できています。一方で、新たな課題も明確になり、利活用の徹底と機能改善、効果検証を繰り返し、更なる効率化・高度化を実現したいと考えています。店舗運営にとって効果的であること、導入後のフォローが成功要因であることを忘れずに進めていきます。

ドリーム・アーツのShopらん®は、2022年2月時点で導入店舗数約39,000店を超えるお客さまにご活用いただいています。今後も多くのお客さまの多店舗運営をご支援してまいります。

Shopらん® (ショッピングラン) について <https://shoprun.jp/>

Shopらん®は、多店舗企業の本部・店舗間コミュニケーションに特化したクラウドサービスです。本サービスはイトーヨーカ堂やエディオン、すかいらーくなど幅広い業種・規模で採用され、導入店舗数約 39,000 店/利用人数約 53 万人 (海外含む) と数多くのお客さまにご利用いただいています。Shopらん®は、サービス基盤としてマイクロソフトが提供するクラウドプラットフォーム「Microsoft Azure」を採用し、利用規模の変化やコンテンツの増加にも柔軟に対応できる環境を実現しています。

株式会社ドリーム・アーツについて <https://www.dreamarts.co.jp/>

1996 年 12 月に設立されたドリーム・アーツは「協創する喜びにあふれる人と組織と社会の発展に貢献する」をコーポレート・ミッションに、「情報共有」と「対話」を重視した独創的かつ高品質なソリューションとサービスを提供します。「協創力を究めよ」のスローガンのもと、ICT だけでも人間だけでもできないビジネス上の難題の解決を ICT と「協創」でお手伝いしています。多店舗オペレーション改革を支援する「Shopらん®」、大企業向け業務デジタル化クラウド「SmartDB® (スマートデービー)」、大企業の働き方を変えるビジネスコックピット「InsuiteX® (インスイートエックス)」などのクラウドサービスを開発・提供しています。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ドリーム・アーツ

〒150-6029 東京都渋谷区恵比寿 4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー29F

広報担当 佐藤

TEL : 03-5475-2502 / 080-7023-7602 E-mail : pr@dreamarts.co.jp

記載されている会社名および商品・サービス名は各社の登録商標または商標です。

©2022 DreamArts Corporation.